

〔論説〕

日本とイスラエルの国交樹立六十三周年

ベン・アミー・シロニー（倫理研究所客員教授）

1952年5月15日、イスラエル建国の4周年であり、アメリカの占領下にあった日本が主権を回復してから2週間が過ぎたこの日、イスラエルと日本は外交関係の樹立を宣言しました。イスラエルは、日本が戦後に関係を築いた初の中東の国であり、日本は、イスラエルが関係を築いた初のアジアの国でありました。以来、60年以上にわたって両国の経済的、政治的な関係は、自由主義諸国また市場経済の一員としての共通利益のため、発展しました。しかし、両者の関係において最も興味深く、かつ、意外な側面は、相互の文化的関心であって、これは年々増大しつつあります。